

航空法第111条の4に基づく報告一覧(平成28年4月～平成29年3月)

航空輸送の安全にかかわる情報(平成28年度)別冊

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/1	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA814A	デュッセルドルフ	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
4/1	日本航空	ボーイング式787-8型	JA837J	ダラス	成田国際空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
4/1	日本航空	ボーイング式737-800型	JA342J	東京国際空港	釧路空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	北九州空港	東京国際空港	離陸後、客室内の酸素ボトルの不具合を発見した。	
4/4	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	那覇空港	新石垣空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/4	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847A	大阪国際空港	高知空港	地上走行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA06JJ			整備作業後、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
4/5	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA09AN	中部国際空港	新千歳空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
4/7	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	那覇空港	新潟空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	神戸空港	鹿児島空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/7	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ			社内調査の結果、第1エンジンの装備部品に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/8	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA811X	東京国際空港	長崎空港	飛行中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
4/8	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846A	宮崎空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
4/8	日本航空	ボーイング式777-200型	JA707J	シンガポール	東京国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/8	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA809P			定時整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
4/9	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	調布飛行場	三宅島空港	地上走行中、高揚力装置(フラップ)が作動しなかった。	
4/9	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8397	東京国際空港	徳島飛行場	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/9	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福島空港	上昇中、エンジンの火災検知装置に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
4/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	東京国際空港	那覇空港	客室乗務員が、規定された休養日の要件を満たさず乗務したことが判明した。	
4/10	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA21MC	関西国際空港	東京国際空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/10	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8313			定時整備中、機体外部の非常用脱出スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
4/10	日本航空	ボーイング式787-8型	JA827J	成田国際空港	バンクーバー	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/11	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA08JJ	マニラ	成田国際空港	上昇中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
4/11	琉球エア・コミュニーター	デ・ハビラント式DHC-8-103型	JA8973	那覇空港	久米島空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したため、引き返した。	
4/12	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8197	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/12	日本エアコミュニーター	サブ式SAAB340B型	JA8649	鹿児島空港	福岡空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/13	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA836A	ミュンヘン	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	アムステルダム	ミラノ	出発後、燃料の搭載に不備があることが判明した。	
4/14	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA789A	成田国際空港	ヒューストン	運航整備中、右主脚のタイヤの一部が剥がれていることを発見した。	
4/15	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA811X	中部国際空港	那覇空港	着陸時、機体尾部を滑走路に接触させた。	
4/15	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA67AN	東京国際空港	岩国飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/15	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA462A	秋田空港	中部国際空港	到着後、前方乗降用扉が開かなかった。	
4/16	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA14KZ	ニューヨーク	成田国際空港	到着後、危険物輸送の搭載に不備があったことが判明した。	
4/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	那覇空港	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
4/16	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA59AN	松山空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/16	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA77AN	東京国際空港	大分空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
4/17	日本エアコミュニーター	サブ式SAAB340B型	JA001C	福岡空港	出雲空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/17	日本航空	ボーイング式737-800型	JA337J	北九州空港	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/17	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA62AN	福岡空港	成田国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/17	日本航空	ボーイング式787-8型	JA828J	ボストン	成田国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC	北九州空港	東京国際空港	運航整備中、油圧系統の配管接続部の緩みを発見した。	
4/17	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	福岡空港	小松飛行場	悪天候のため出発地へ引き返し中、左右のエンジンの抽気系統に不具合が発生し、機内の与圧が低下したことを示す計器表示があったため、航空交通管制上の優先権を要請し着陸した。	重大インシデント
4/17	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA16JJ	成田国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
4/18	日本航空	ボーイング式737-800型	JA347J	女満別空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/18	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8992			定時整備中、右主翼の構造部に亀裂を発見した。	
4/19	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	北九州空港	東京国際空港	飛行中、操縦室の補助用座席の座面が傾いた。	
4/19	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA744A	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA818A	東京国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA825A	高松空港	東京国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA821A	東京国際空港	長崎空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/19	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA814P	福岡空港	関西国際空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
4/19	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	福岡空港	花巻空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/20	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	女満別空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/21	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA808X	東京国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/21	日本航空	ボーイング式777-200型	JA708J	シンガポール	東京国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
4/22	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	重慶(中国)	成田国際空港	到着後、荷物の搭載に不備があることが判明した。	
4/22	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8404			定時整備中、右主脚の取付け構造部に腐食を発見した。	
4/23	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA216J	福岡空港	大阪国際空港	降下中、抽気系統に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
4/25	日本航空	ボーイング式737-800型	JA305J	台北(桃園)	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
4/25	全日本空輸	エアバス・インタストリー式A320-211型	JA8304	東京国際空港	八丈島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/26	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA806A	成田国際空港	デュッセルドルフ	離陸滑走中、第1エンジンに不具合が発生したことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
4/26	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA01HC			社内調査の結果、操縦系統の一部の点検期限等が超過していることが判明した。	
4/26	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8888			社内調査の結果、操縦系統の一部の点検期限等が超過していることが判明した。	
4/26	ヘリサービス	ベル式206B型	JA9474			耐空証明検査の書類確認の結果、取り付けできない装備品が装備されていることが判明した。	
4/27	朝日航洋	セスナ式680型	JA04AA	東京国際空港	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
4/27	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA57AN	東京国際空港	宮古空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
4/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	大阪国際空港	福岡空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
4/28	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA859A			定時整備中、油圧系統の蓄圧器に誤った部品番号のものが使用されていることを発見した。	
4/30	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA33CA	調布飛行場	大島空港	飛行中、第2エンジンの回転数の指示が不安定となったため、同エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
4/30	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA11JJ	成田国際空港	香港	上昇中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
5/1	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA827A	ブリュッセル	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA857A	大阪国際空港	松山空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
5/2	雄飛航空	ロビンソン式R44型	JA33VR			社内調査の結果、保存整備の期限が超過していることが判明した。	
5/3	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA830A	東京国際空港	福岡空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/3	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA809A	東京国際空港	福岡空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/4	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	広島空港	成田国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	東京国際空港	神戸空港	降下中、操作することが許容される位置を超えて、スピードブレーキレバーを操作した。	
5/5	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8978	東京国際空港	大阪国際空港	運航整備中、非常時に乗降用扉を開ける装置の不具合を発見した。	
5/5	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	秋田空港	大阪国際空港	定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
5/6	新中央航空	ルアグ式Dornier228-212型	JA34CA	新島空港	調布飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA807P	台北(桃園)	関西国際空港	離陸滑走中、操縦系統に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
5/7	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	成田国際空港	広島空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
5/7	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	広島空港	整備作業後、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
5/7	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA002C	鹿児島空港	沖永良部空港	離陸後、両エンジンの抽気系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、引き返した。	イレギュラー運航
5/10	日本航空	ボーイング式737-800型	JA319J	釧路空港	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/10	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	重慶(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
5/10	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J	大分空港	大阪国際空港	離陸前、GPSが受信できなくなった。	
5/11	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA11AN	新千歳空港	岡山空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/11	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA808A	上海(浦東)	成田国際空港	飛行中、副操縦士用の酸素マスクに不具合を発見した。	
5/11	日本航空	ボーイング式787-8型	JA822J	サンディエゴ	成田国際空港	出発後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
5/11	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	大阪国際空港	山形空港	上昇中、第1エンジンの抽気系統に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
5/12	日本航空	ボーイング式737-800型	JA347J	東京国際空港	宮崎空港	社内調査の結果、カテゴリ運航のためのシステムの検査期限を超過したことが判明した。	
5/12	天草エアライン	ATR式42-500型	JA01AM	天草飛行場	福岡空港	離陸後、脚上げ位置に、脚操作レバーを動かすことができなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
5/13	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	福岡空港	大阪国際空港	離陸後、後方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
5/14	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA002C	札幌飛行場	釧路空港	到着後、一部の救急用具が不足していたことが判明した。	
5/14	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA712A	東京国際空港	大阪国際空港	着陸時、油圧系統の不具合が発生し、第2エンジンのエンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/14	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC	福岡空港	東京国際空港	到着後、第2エンジンの停止操作をしたが、すぐに停止しなかった。	
5/15	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	フランクフルト	アムステルダム	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
5/16	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA15AN	新千歳空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/16	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	フランクフルト	アムステルダム	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
5/16	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA84AN	東京国際空港	紋別空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/16	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	重慶(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
5/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U			定時整備中、前脚格納室の側面に腐食を発見した。	
5/17	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA306K			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
5/18	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA11RJ	小松飛行場	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/18	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA741J	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/19	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
5/20	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	重慶(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
5/20	日本航空	ボーイング式767-300型	JA605J	成田国際空港	グアム	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/20	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA22MC	北九州空港	東京国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/20	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8304	東京国際空港	八丈島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/21	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	広島空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/21	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	成田国際空港	広島空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA616A	上海(浦東)	成田国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
5/22	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA809P	台北(桃園)	関西国際空港	運航整備中、第1エンジンのファンブレードに鳥衝突による損傷を発見した。	
5/22	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA01HC	三沢飛行場	札幌飛行場	離陸滑走中、第2エンジンのトルク値が運用限界を超過したため引き返した。	
5/22	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA836A	東京国際空港	ミュンヘン	誤った飛行実施計画で運航した。	
5/23	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA807X	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/23	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA810A	松山空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/23	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA871A	東京国際空港	バンコク	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/24	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA804X	東京国際空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	東京国際空港	福岡空港	飛行中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
5/24	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC	東京国際空港	北九州空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
5/24	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	調布飛行場	三宅島空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
5/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	福岡空港	東京国際空港	降下中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
5/25	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA306K			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
5/25	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA306K			定時整備中、中央翼の構造部に腐食を発見した。	
5/26	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA848A	新千歳空港	稚内空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/26	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA15JJ	成田国際空港	関西国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
5/26	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA737J	シドニー	成田国際空港	整備作業中、右主翼側非常脱出用スライドが正常に展開しない状態であることを発見した。	
5/26	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC			定時整備中、方向舵の外板に剥離を発見した。	
5/26	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA202J	大阪国際空港	宮崎空港	出発前の点検中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/27	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA01HC			整備委託先の調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	東京国際空港	函館空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置の作動を表示するライトが点灯しなかった。	
5/27	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA85AN	東京国際空港	高知空港	上昇中、機内与圧の低下を示す計器表示があったため、引き返した。	重大インシデント
5/27	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8703			社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA02HC			整備委託先の調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA03HC			整備委託先の調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8594			社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA001C			社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8642			社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8900			社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8649			社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/29	日本航空	ボーイング式737-800型	JA305J	成田国際空港	台北(桃園)	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/29	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA812X	那覇空港	神戸空港	飛行中、気流の擾乱により管制指示高度を逸脱した。	
5/29	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA306K			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
5/29	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA8286	台北(桃園)	那覇空港	進入中、管制指示高度を逸脱した。	
5/30	日本航空	ボーイング式737-800型	JA349J			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
5/30	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ	福岡空港	成田国際空港	地上走行中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
5/30	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ	成田国際空港	福岡空港	エンジン始動後、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
5/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA627A	大阪国際空港	成田国際空港	運航乗務員が、航空身体検査基準に適合しないまま業務に従事したことが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/30	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	大阪国際空港	松山空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚扉が正常に閉じていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
5/31	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ	成田国際空港	福岡空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
5/31	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA301K	那覇空港	宮古空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NR	那覇空港	福岡空港	出発前、化粧室の煙検知器に不具合が発生した。	
5/31	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	仙台空港	大阪国際空港	出発前の点検中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/1	琉球エア・コミュニーター	ボンバルディア式DHC-8-103型	JA8973	那覇空港	与那国空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/1	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA824A	福岡空港	東京国際空港	出発後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/2	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA740J	東京国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/2	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA705A	東京国際空港	福岡空港	上昇中、操縦系統に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
6/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA616A	上海(浦東)	成田国際空港	離陸滑走中、第1エンジンの抽気系統に不具合が発生したため、離陸を中止した。	
6/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8362			定時整備中、後部貨物室扉の構造部に腐食を発見した。	
6/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8362			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
6/2	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-216型	JA02DJ	中部国際空港	新千歳空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
6/2	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-216型	JA02DJ	新千歳空港	中部国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
6/2	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-216型	JA02DJ	中部国際空港	仙台空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
6/2	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	那覇空港	成田国際空港	整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
6/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	東京国際空港	北九州空港	出発後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
6/2	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA17KZ	ミラノ	成田国際空港	到着後、輸送された危険物の表示に不備があったことが判明した。	
6/3	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA819A	福岡空港	東京国際空港	離陸滑走中、ウインドシアー警報が作動したため、離陸を中止した。	
6/3	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA17KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/3	日本航空	ボーイング式767-300型	JA614J	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、乗客用座席の肘掛けが不安定となった。	
6/4	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA09FJ	静岡空港	福岡空港	運航整備中、操縦室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/6	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8300			装備品整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
6/6	新中央航空	ルアグ式Dornier228-212型	JA35CA	調布飛行場	新島空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
6/7	日本航空	ボーイング式737-800型	JA347J	大分空港	東京国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
6/7	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA54AN	徳島飛行場	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
6/7	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8609	東京国際空港	美保飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/8	つくば航空	ロビンソン式R44 II 型	JA120K			社内調査の結果、任意装備品の点検期限が超過していることが判明した。	
6/8	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	成田国際空港	ロサンゼルス	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/9	日本航空	ボーイング式767-300型	JA657J	旭川空港	東京国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	東京国際空港	鹿児島空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA15KZ	アムステルダム	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
6/9	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA06AN	杭州(中国)	成田国際空港	到着後、着席位置に誤りがあることが判明した。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA17KZ	アムステルダム	成田国際空港	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/9	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA241J	鹿児島空港	大阪国際空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
6/10	日本エアコミュニーター	サーブ式SAAB340B型	JA8594	鹿児島空港	喜界空港	エンジン始動後、左右の発電機に不具合が発生した。	
6/10	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	熊本空港	大阪国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/11	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA741J	成田国際空港	ニューヨーク	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/11	日本航空	ボーイング式787-8型	JA830J	ソウル(金浦)	東京国際空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
6/11	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8399	小松飛行場	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/11	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA845A	大阪国際空港	熊本空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚扉が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
6/12	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	佐賀空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
6/13	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847A	新潟空港	新千歳空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
6/13	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA356K	仙台空港	成田国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
6/13	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-216型	JA01DJ	中部国際空港	仙台空港	降下中、機長席側のワイパーが作動しなかった。	
6/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/13	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/14	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA11KZ	香港	成田国際空港	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/16	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	アムステルダム	ミラノ	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
6/16	日本航空	ボーイング式737-800型	JA301J			定時整備中、客室乗務員用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
6/16	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8985	那覇空港	東京国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
6/16	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ			社内調査の結果、パイロンの繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
6/17	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA804X	東京国際空港	鹿児島空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
6/17	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA15AN	岡山空港	新千歳空港	降下中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
6/17	日本航空	ボーイング式787-8型	JA841J	成田国際空港	デリー(インド)	進入復行中、管制指示高度を逸脱した。	
6/17	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8994	那覇空港	宮古空港	整備委託先の調査の結果、耐空性改善通報により指示された検査の一部が実施されていないことが判明した。	
6/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q			定時整備中、機内の酸素ボトルのマスクの交換期限が超過していることを発見した。	
6/17	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C	徳之島空港	鹿児島空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/18	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	調布飛行場	新島空港	第1エンジン始動時、排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
6/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA658J	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/19	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA608A	青島(中国)	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/19	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8991			定時整備中、右主翼の構造部に亀裂を発見した。	
6/19	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA15KZ	ロサンゼルス	サンフランシスコ	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
6/20	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA845A	青森空港	新千歳空港	上昇中、第2エンジンの滑油圧力が低下したため、当該エンジンを停止し、着陸した。	イレギュラー運航
6/20	パナ・エア	エアバス式A320-214型	JA04VA			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
6/20	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
6/20	パナ・エア	エアバス式A320-214型	JA02VA	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
6/20	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA73AN	小松飛行場	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
6/22	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	松本空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
6/22	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	シンガポール	バンコク	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
6/23	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8596			装備品整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
6/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
6/23	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA703A	那覇空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/24	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA07JJ	香港	成田国際空港	着陸時、最大着陸重量を超過した。	
6/24	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	佐賀空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/24	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	佐賀空港	成田国際空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
6/25	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA789A	シンガポール	成田国際空港	飛行中、気流の擾乱により管制指示高度を逸脱した。	
6/26	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ	中部国際空港	福岡空港	降下中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
6/27	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA802P			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された電気計測器が適切に使用されていなかったことが判明した。	
6/27	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された電気計測器が適切に使用されていなかったことが判明した。	
6/27	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA811P			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された電気計測器が適切に使用されていなかったことが判明した。	
6/27	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA814P			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された電気計測器が適切に使用されていなかったことが判明した。	
6/27	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA743A	東京国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/27	日本航空	ボーイング式737-800型	JA340J	東京国際空港	小松飛行場	運航乗務員が、航空身体検査証明の条件を満足せず乗務を行ったことが判明した。	
6/28	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J	成田国際空港	シンガポール	到着後、操縦室の開閉用窓が確実に閉じられていないことを発見した。	
6/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ	成田国際空港	広島空港	飛行中、運用限界を超える速度でワイパーを操作した。	
6/28	日本航空	ボーイング式737-800型	JA313J	鹿児島空港	東京国際空港	飛行中、自動操縦装置及び飛行管理装置等が不作動となった。	
6/29	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			社内調査の結果、操縦系統の一部の整備作業期限を超過したことが判明した。	
6/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA866A	成田国際空港	中部国際空港	降下中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
6/30	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA805P			整備委託先で実施した整備作業の記録を確認した結果、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
6/30	日本航空	ボーイング式737-800型	JA337J	大分空港	東京国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
6/30	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	宮崎空港	福岡空港	地上走行中、客室乗務員用座席からシートベルトが外れた。	
6/30	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	宮崎空港	福岡空港	整備作業後、一部の整備作業が手順通りに行われていないことが判明した。	
6/30	琉球エア・コンピューター	ボンバルディア式DHC-8-103型	JA8935			前輪交換に伴う整備項目の一部が実施されていないことが判明した。	
7/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	神戸空港	長崎空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/1	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA63AN	大阪国際空港	宮崎空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
7/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	那覇空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/3	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	対馬空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/4	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P			定時整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
7/4	日本航空	ボーイング式737-800型	JA328J	東京国際空港	岡山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/4	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8979	新千歳空港	東京国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	福岡空港	新千歳空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/4	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA07AN	新千歳空港	中部国際空港	飛行中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
7/4	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ			定時整備中、非常脱出用スライドが正常に作動しなかった。	
7/4	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA211J	仙台空港	福岡空港	上昇中、第2エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したことを示す計器表示があった。	
7/4	琉球エア・コンピューター	デ・ハビラント式DHC-8-103型	JA8973			定時整備中、機内の酸素ボットの交換期限が超過していることを発見した。	
7/4	日本エア・コンピューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841C	福岡空港	屋久島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/4	日本航空	ボーイング式767-300型	JA601J	大阪国際空港	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
7/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA13JJ	成田国際空港	福岡空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
7/5	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA02HC	札幌飛行場	三沢飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/5	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA33CA	調布飛行場	神津島空港	上昇中、第2エンジンのトルク計の指示が不安定になったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/6	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8967	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	福岡空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/6	琉球エアークommuter	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA81RC	那覇空港	久米島空港	離陸後、経路の管制指示高度を逸脱した。	
7/7	パナ・エア	エアバス式A320-214型	JA08VA	成田国際空港	台北(桃園)	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/7	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	福岡空港	東京国際空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
7/7	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR			定時整備中、機体外部の非常用脱出スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
7/7	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA33CA	調布飛行場	三宅島空港	上昇中、第2エンジンのトルク計の指示が不安定になったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/8	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA10FJ	熊本空港	名古屋飛行場	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/8	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA02HC	札幌飛行場	三沢飛行場	離陸時、管制の許可を受けずに離陸した。	
7/8	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	社内調査の結果、補助動力装置の部品の使用期限が超過したことが判明した。	
7/8	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA807X	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/8	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA803X			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
7/8	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA737J	シカゴ	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/8	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA802B	壱岐空港	長崎空港	離陸後、抽気系統に不具合が発生し正常に与圧されなかった。	
7/8	学校法人ヒラタ学園	ホーカー・ヒーテックラフ式G58型	JA201H			定時整備中、エンジンの点検期限が超過していることを発見した。	
7/9	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA809A	東京国際空港	新石垣空港	運航整備中、航空機部品の脱落を発見した。	
7/9	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA04JJ	福岡空港	成田国際空港	飛行中、機長席及び副操縦士席の速度計の指示が一時的に不安定となった。	重大インシデント
7/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	神戸空港	百里飛行場	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/9	全日本空輸	エアバス・インターストリー式A320-211型	JA8997	稚内空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/9	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA54AN	広島空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/10	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA849C	鹿児島空港	屋久島空港	飛行中、機内にもやのようなものが発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
7/10	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA13JJ	成田国際空港	マニラ	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
7/10	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA8970	関西国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/10	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ	仙台空港	福岡空港	出発前、乗降用扉の閉位置の確認に不備があった。	
7/10	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	新千歳空港	新潟空港	地上走行中、GPSが受信できなくなった。	
7/11	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	東京国際空港	福岡空港	整備作業後の確認の結果、交換された電波高度計の送受信機に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
7/11	ANAウイングス	ボーイング式737-800型	JA51AN	中部国際空港	熊本空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
7/11	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	調布飛行場	大島空港	上昇中、第2エンジンのトルク計の指示が不安定になったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/12	つくば航空	エアロバスアル式AS350B型	JA9785			耐空証明検査の書類確認の結果、耐空性改善通報の点検期限が超過したことが判明した。	
7/12	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8969	東京国際空港	小松飛行場	降下中、運用限界速度を超過した。	
7/13	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8967	東京国際空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/13	日本航空	ボーイング式787-8型	JA821J	台北(桃園)	成田国際空港	整備作業後の確認の結果、エンジン抽気系統のシールに誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
7/13	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300F型	JA602F	青島(中国)	那覇空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
7/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ	大阪国際空港	仙台空港	整備作業後、一部の整備作業が手順通りに行われていないことが判明した。	
7/14	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	広島空港	運航整備中、前方乗降用扉が開放位置で固定できなかった。	
7/14	パナ・エア	エアバス式A320-214型	JA03VA	新千歳空港	成田国際空港	上昇中、脚上げ時の運用限界速度を超過した。	
7/14	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA780A	サンフランシスコ	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/15	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	大阪国際空港	仙台空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
7/15	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA853A	女満別空港	新千歳空港	離陸滑走中、第2エンジンの抽気系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、離陸を中止した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/15	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA14KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
7/16	日本航空	ボーイング式737-800型	JA304J	台北(桃園)	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/16	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA53AN			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
7/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NY	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/16	日本航空	ボーイング式767-300型	JA613J	福岡空港	東京国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/17	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA61AN	新千歳空港	富山空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/17	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA8359			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
7/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
7/18	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA807P	仙台空港	関西国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/18	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA848A	宮崎空港	大阪国際空港	運航整備中、客室酸素ボットの圧力計が0になっていることを発見した。	
7/18	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA812P	高雄(台湾)	関西国際空港	飛行中、気流の擾乱により管制指示経路を逸脱した。	
7/19	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8404	仙台空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/19	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	武漢(中国)	成田国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
7/20	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	成田国際空港	広島空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
7/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	新千歳空港	東京国際空港	到着後、左主翼の高揚力装置(フラップ)の後縁部に剥離を発見した。	
7/20	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	対馬空港	出発時エンジン始動後、乗員による作動試験において左プロペラ角度が水平にならなかった。	
7/20	天草エアライン	ATR式42-500型	JA01AM	天草飛行場	熊本空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/21	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	仙台空港	広島空港	社内調査の結果、運用許容基準の適用に不備があったことが判明した。	
7/21	日本航空	ボーイング式767-300型	JA614J	東京国際空港	鹿児島空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/21	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA12JJ	新千歳空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
7/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	東京国際空港	福岡空港	社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
7/21	せとちSEAPLANES	クエスト式Kodiak100型	JA04TG	広島県尾道市海上	高松空港	着陸後、エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
7/22	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA10JJ	福岡空港	成田国際空港	地上走行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
7/22	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD			定時整備中、副操縦士側のスモークゴーグルの枠が外れやすい状態であることを発見した。	
7/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA619A	上海(浦東)	関西国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
7/22	日本航空	ボーイング式737-800型	JA332J	徳島飛行場	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980	旭川空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/22	日本航空	ボーイング式737-800型	JA328J	熊本空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA659J	旭川空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	那覇空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	東京国際空港	新千歳空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/24	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA01VA	成田国際空港	高雄(台湾)	着陸時、乗客用の一部の酸素マスクの収納箱取付部が外れ垂れ下がった。	
7/24	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	武漢(中国)	成田国際空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
7/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	新潟空港	大阪国際空港	飛行中、乗降用扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
7/26	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA62AN	大阪国際空港	釧路空港	降下中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
7/28	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ	松本空港	新千歳空港	着陸後、第1及び第2エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
7/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	大阪国際空港	仙台空港	離陸後、後方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
7/28	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA805X	熊本空港	東京国際空港	飛行中、航空機用救命無線機器等が収納されている扉が開かないことを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/28	日本航空	ボーイング式777-200型	JA008D	東京国際空港	新千歳空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
7/28	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA840A	マニラ	成田国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
7/29	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA71AN			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
7/29	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA602A	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、燃料タンクの全ての燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
7/29	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA602A	東京国際空港	新千歳空港	エンジン始動後、燃料タンクの全ての燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
7/30	日本航空	ボーイング式737-800型	JA333J	長崎空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	東京国際空港	神戸空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/30	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA817A	高知空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/1	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA08FJ	名古屋飛行場	熊本空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
8/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8987	東京国際空港	熊本空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/2	日本航空	ボーイング式777-200型	JA009D	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	女満別空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8596			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
8/3	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	シンガポール	バンコク	到着後、輸送された危険物の表示に不備があったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	花巻空港	新千歳空港	整備作業後、整備体制に不備があったことが判明した。	
8/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA11RJ	大阪国際空港	仙台空港	整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
8/4	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA753A	東京国際空港	那覇空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/5	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA717A	ソウル(金浦)	東京国際空港	上昇中、第1エンジンに振動が発生し、排気ガス温度が上昇したため、当該エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
8/5	ANAウイングス	ボーイング式737-800型	JA79AN	中部国際空港	新石垣空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	関西国際空港	新石垣空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	新石垣空港	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/5	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	成田国際空港	那覇空港	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA804P			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業において、操縦系統に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA801P			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業において、操縦系統に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA807P			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業において、操縦系統に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業において、操縦系統に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA809P			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業において、操縦系統に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA62AN	東京国際空港	徳島飛行場	離陸滑走中、第2エンジンの逆推力装置に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、離陸を中止した。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA75AN	新千歳空港	富山空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA66AN	東京国際空港	佐賀空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/6	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	大阪国際空港	松山空港	上昇中、第2エンジンの逆推力装置に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
8/7	琉球エア・コンピューター	デ・ハビラント式DHC-8-103型	JA8973	那覇空港	宮古空港	上昇中、第2エンジンのトルク計及び回転計の指示が不安定になったため、同エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
8/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8286	那覇空港	関西国際空港	上昇中、操縦室内で異臭がしたため、運航乗務員が酸素マスクを使用した。	
8/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	神戸空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/7	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	大分空港	中部国際空港	飛行中、後方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
8/8	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA18KZ	ダラス	シカゴ	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
8/8	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA12RJ	小松飛行場	仙台空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/8	朝日航洋	川崎式BK117C-2型	JA6917	神奈川県伊勢原市内場外離着陸場	神奈川県秦野市内場外離着陸場	着陸時、強めの接地となり、機体後部のテールブームが折損した。	航空事故

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/8	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
8/9	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA880A	東京国際空港	パリ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/9	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR			装備品整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
8/9	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA12RJ	仙台空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/9	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA08VA	成田国際空港	新千歳空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、全ての脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
8/10	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA853A	大阪国際空港	高知空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/10	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	シカゴ	ダラス	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
8/10	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA808A	北京	成田国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
8/10	せとうちSEAPLANES	クエスト式Kodiak100型	JA02TG	広島県尾道市海上	広島県尾道市海上	社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/10	せとうちSEAPLANES	クエスト式Kodiak100型	JA02TG	広島県尾道市海上	広島県尾道市海上	社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/11	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	アムステルダム	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
8/12	日本航空	ボーイング式787-8型	JA836J	ニューヨーク	成田国際空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/12	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	佐賀空港	成田国際空港	上昇中、ウインドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/12	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA707A	東京国際空港	福岡空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
8/12	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA791A	東京国際空港	フランクフルト	離陸後、右主脚のタイヤの一部が剥がれていることを発見した。	イレギュラー運航
8/13	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ	中部国際空港	仙台空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/13	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	新潟空港	大阪国際空港	着陸後、非常口扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
8/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA12RJ	福岡空港	仙台空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/14	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA817P	那覇空港	関西国際空港	飛行中、気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA840A	成田国際空港	上海(浦東)	離陸滑走中、第1エンジンから異音と振動が発生したため、離陸を中止した。	
8/15	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA01VA			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
8/15	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA857A	熊本空港	大阪国際空港	運航整備中、客室内の酸素ボットの圧力が低下していることを発見した。	
8/15	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA819A	新石垣空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA20JJ	那覇空港	成田国際空港	着陸復行時、管制指示高度を逸脱した。	
8/16	日本航空	ボーイング式737-800型	JA330J	北九州空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	日本航空	ボーイング式737-800型	JA332J	秋田空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	東京国際空港	福岡空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/16	日本航空	ボーイング式767-300型	JA607J	成田国際空港	ホノルル	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	せとうちSEAPLANES	クエスト式Kodiak100型	JA02TG	広島県尾道市海上	広島県尾道市海上	社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/17	日本航空	ボーイング式787-8型	JA844J	成田国際空港	パリ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	福岡空港	中部国際空港	離陸及び着陸時、ウインドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/17	日本航空	ボーイング式737-800型	JA323J	東京国際空港	岡山空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/17	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA11JJ			定時整備中、主脚車輪の点検期限が超過していることを発見した。	
8/17	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA09VA	台北(桃園)	成田国際空港	着陸復行時、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
8/18	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA14KZ	シカゴ	ダラス	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
8/18	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	福岡空港	東京国際空港	上昇中、ウインドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/18	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	東京国際空港	北九州空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/19	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ	山形空港	名古屋飛行場	降下中、高揚力装置展開時の運用限界高度を超過した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/19	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA09AN	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/20	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA825A	東京国際空港	宮崎空港	上昇中、第2エンジンから異音及び振動が発生し、排気ガス温度が上昇したため、当該エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
8/20	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA807X	東京国際空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/20	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	成田国際空港	武漢(中国)	運航に必要な情報が運航乗務員に提供されていなかった。	
8/21	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA63AN	松山空港	大阪国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/21	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA816A	新石垣空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/21	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	成田国際空港	武漢(中国)	運航に必要な情報が運航乗務員に提供されていなかった。	
8/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、乗客の手荷物(携帯式充電機)から煙が発生したため、消火作業を実施し、引き返した。	イレギュラー運航
8/22	ANAウイングス	ボーイング式737-800型	JA58AN	長崎空港	中部国際空港	運航整備中、第2エンジンのファンブレード等に鳥衝突による損傷を発見した。	
8/22	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8991	那覇空港	岡山空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	那覇空港	東京国際空港	出発前の点検中、スタビライザートリムが正常に作動しなかった。	
8/22	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA804A	北京	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/23	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA805X	東京国際空港	熊本空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
8/23	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA820A	成田国際空港	ブリュッセル	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ	福岡空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/24	日本航空	ボーイング式787-8型	JA823J	関西国際空港	ロサンゼルス	社内調査の結果、前方荷物室に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
8/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	大阪国際空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/25	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA833A	東京国際空港	福岡空港	上昇中、第1エンジンから異音及び振動が発生し、エンジン故障の計器表示が点灯したため、引き返した。	イレギュラー運航
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA06FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	降下中、方向舵トリムが作動しなかった。	
8/26	日本航空	ボーイング式737-800型	JA320J	東京国際空港	中部国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
8/26	日本航空	ボーイング式767-300型	JA601J	鹿児島空港	東京国際空港	到着後、危険物輸送の搭載に不備があったことが判明した。	
8/26	日本航空	ボーイング式737-800型	JA312J	上海(浦東)	中部国際空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
8/26	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA781A	成田国際空港	サンフランシスコ	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/26	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	福岡空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA07FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA08FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA09FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA10FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/27	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA778A	サンフランシスコ	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R			特別整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
8/27	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA837A	東京国際空港	北京	飛行中、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
8/28	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA874A	東京国際空港	シンガポール	飛行中、機長席側(左側)前方の操縦室窓にひび割れが発生したため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
8/29	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J	福岡空港	大阪国際空港	離陸後、両エンジンの抽気系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯した。	
8/29	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA81AN	大阪国際空港	福島空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/29	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA301K			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
8/29	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA853A	鹿児島空港	中部国際空港	運航乗務員が、身体検査基準に適合しないまま航空業務を行った。	
8/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/30	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA301K			定時整備中、中央翼の構造部に腐食を発見した。	
8/30	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA878A	ホノルル	東京国際空港	飛行中、運航乗務員用の酸素系統の圧力が低下した。	
8/31	日本航空	ボーイング式777-200型	JA009D	東京国際空港	福岡空港	上昇中、第2エンジンから異音及び振動が発生し、排気ガス温度が上昇したため、当該エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
8/31	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA301K			定時整備中、中央翼の構造部に腐食を発見した。	
8/31	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8609	能登空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/31	新日本航空	ブリテン・ノーマン式BN-2B-20型	JA80CT			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された検査の一部が実施されていないことが判明した。	
9/1	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	広島空港	飛行中、客室用座席のシートベルトのボルトが外れているのを発見した。	
9/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	福島空港	大阪国際空港	着陸後、非常口扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ			整備作業後、一部の整備作業が手順通りに行われていないことが判明した。	
9/1	日本航空	ボーイング式767-300型	JA601J	福岡空港	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/1	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA751A	東京国際空港	那覇空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
9/1	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA744A	東京国際空港	大阪国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
9/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
9/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA316J	高松空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/3	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8986	那覇空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/3	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	シカゴ	ダラス	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
9/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA349J	東京国際空港	岡山空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/3	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	武漢(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
9/4	日本航空	ボーイング式777-200型	JA009D	東京国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA836A	ミュンヘン	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/5	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	福岡空港	小松飛行場	降下中、乗降用扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/5	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	大阪国際空港	福岡空港	降下中、乗降用扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/5	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	青森空港	大阪国際空港	運航整備中、補助動力装置の滑油の補充期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式787-8型	JA831J	大連	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/5	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846A	大阪国際空港	松山空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/5	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846A	松山空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA301K			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
9/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	東京国際空港	那覇空港	飛行中、副操縦士用の酸素マスクに不具合を発見した。	
9/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	宮古空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/7	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA07FJ	山形空港	名古屋飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/7	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA8359	東京国際空港	旭川空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	東京国際空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/7	日本航空	ボーイング式787-8型	JA833J	ホーチミン	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
9/7	日本航空	ボーイング式737-800型	JA325J	高松空港	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/8	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8984	新千歳空港	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	福岡空港	東京国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
9/9	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA11JJ			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
9/9	日本航空	ボーイング式777-200型	JA708J	東京国際空港	バンコク	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
9/9	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA22MC			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
9/9	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
9/9	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC			社内調査の結果、航空機整備マニュアルにより指示された電気計測器が適切に使用されていなかったことが判明した。	
9/10	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	シンガポール	バンコク	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
9/11	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA815P	那覇空港	関西国際空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
9/12	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	那覇空港	ソウル(仁川)	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	百里飛行場	福岡空港	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
9/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	仙台空港	福岡空港	降下中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/14	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA732J	ニューヨーク	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
9/14	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA802P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
9/14	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA802P			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
9/15	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8609	東京国際空港	庄内空港	運航整備中、航空機部品の脱落を発見した。	
9/15	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8987	熊本空港	東京国際空港	離陸後、自動操縦装置が正常に作動しなかった。	
9/15	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA15KZ	成田国際空港	ロサンゼルス	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
9/16	日本航空	ボーイング式737-800型	JA325J	東京国際空港	秋田空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/16	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC	マニラ	北九州空港	整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
9/17	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、航空機部品の脱落を発見した。	
9/18	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA734A	シンガポール	成田国際空港	離陸滑走中、第1エンジンの抽気系統に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
9/18	日本航空	ボーイング式737-800型	JA337J			定時整備中、左水平安定板の構造部に亀裂を発見した。	
9/18	日本航空	ボーイング式737-800型	JA308J	グアム	グアム	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/18	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P			定時整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
9/19	日本航空	ボーイング式787-8型	JA823J	関西国際空港	バンコク	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/19	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	重慶(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
9/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA813A	バンコク	成田国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
9/20	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA02VA			装備品整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
9/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	東京国際空港	那覇空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
9/20	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA807P	ソウル(仁川)	関西国際空港	進入復行時、脚作動時の運用限界速度を超過した。	
9/20	日本航空	ボーイング式737-800型	JA310J	台北(桃園)	成田国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
9/20	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA804P	台北(桃園)	関西国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
9/20	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA18KZ			整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
9/21	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	高知空港	名古屋飛行場	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
9/21	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	中部国際空港	宮崎空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
9/21	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	武漢(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
9/22	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	小松飛行場	仙台空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/22	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA11FJ	新千歳空港	松本空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8986	小松飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	東京国際空港	那覇空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
9/22	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA01JJ	成田国際空港	那覇空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	福島空港	大阪国際空港	着陸後、非常口扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/23	日本航空	ボーイング式767-300型	JA616J			装備品整備中、補助動力装置の消火器火薬の点検期限が超過していることを発見した。	
9/24	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8996	東京国際空港	新石垣空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
9/24	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA358K	新千歳空港	新潟空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーを動かすことができなかつたため、引き返した。	イレギュラー運航
9/25	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA616A	成田国際空港	台北(桃園)	上昇中、第1エンジンから異音と振動が発生し停止したため、引き返した。	イレギュラー運航
9/26	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA734A	成田国際空港	シカゴ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NR	東京国際空港	福岡空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
9/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	中部国際空港	那覇空港	上昇中、与圧系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、引き返した。	イレギュラー運航
9/27	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA8356	香港	那覇空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
9/27	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
9/27	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
9/28	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	名古屋飛行場	熊本空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
9/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	大分空港	大阪国際空港	着陸後、非常口扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/28	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA619A	成都(中国)	成田国際空港	運航整備中、第1エンジンのファンブレードに損傷を発見した。	
9/28	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA02VA			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
9/28	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA801P	台北(桃園)	関西国際空港	整備委託先で実施した整備作業後、整備体制に不備があったことが判明した。	
9/28	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA817P	那覇空港	福岡空港	整備作業後、整備体制に不備があったことが判明した。	
9/29	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
9/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	那覇空港	東京国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
9/29	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA225J	福岡空港	大阪国際空港	降下中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、一時的に運用限界を超過した。	
9/29	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	鹿児島空港	屋久島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/29	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ			社内調査の結果、右非常口の窓に誤った部品番号のものが使用されていることを発見した。	
9/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA615A	成田国際空港	杭州(中国)	上昇中、操縦系統の一部(補助翼)に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
9/30	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA17JJ	成田国際空港	新千歳空港	エンジン始動後、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/30	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A	東京国際空港	新千歳空港	社内調査の結果、補助動力装置の一部点検期限が超過したことが判明した。	
9/30	エクセル航空	エアロスペース式AS355F2型	JA6629			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された検査の一部が実施されていないことが判明した。	
10/1	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA8359	帯広空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA12RJ	広島空港	仙台空港	運航整備中、前脚の支柱が通常より縮んでいることを発見した。	
10/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8286	台北(桃園)	那覇空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
10/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	鹿児島空港	東京国際空港	上昇中、第2(右側)燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
10/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA620A	上海(浦東)	関西国際空港	離陸滑走中、第1エンジンの出力が上がらなかつたため、離陸を中止した。	
10/4	日本航空	ボーイング式777-300型	JA752J	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/4	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA705A			定時整備中、胴体の構造部に摩耗を発見した。	
10/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA658J	東京国際空港	熊本空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
10/5	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8997			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
10/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA303K	旭川空港	中部国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
10/6	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA616A	アモイ(中国)	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/6	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	仙台空港	中部国際空港	離陸後、後方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
10/6	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA839A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
10/6	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA752A	那覇空港	東京国際空港	到着後、輸送された危険物の表示に不備があったことが判明した。	
10/7	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ	大阪国際空港	福島空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/7	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA11RJ	中部国際空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/7	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC	東京国際空港	北九州空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
10/7	天草エアライン	ATR式42-500型	JA01AM	熊本空港	大阪国際空港	着陸滑走中、鳥衝突によりプロペラが損傷した。	
10/8	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA815P	ソウル(仁川)	関西国際空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
10/9	日本航空	ボーイング式777-200型	JA008D	那覇空港	東京国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
10/9	日本航空	ボーイング式787-9型	JA865J	ボストン	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
10/9	日本航空	ボーイング式737-800型	JA313J	鹿児島空港	東京国際空港	着陸時、機体尾部を滑走路に接触させた。	
10/9	日本航空	ボーイング式777-200型	JA705J	ホノルル	中部国際空港	運航整備中、航空機部品の脱落を発見した。	
10/10	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ	大阪国際空港	新潟空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/10	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8939	那覇空港	関西国際空港	運航整備中、油圧系統の弁に不具合を発見した。	
10/11	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A			定時整備中、スモークゴーグルのレンズに亀裂を発見した。	
10/11	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A			定時整備中、スモークゴーグルのレンズに亀裂を発見した。	
10/11	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA810A	高松空港	東京国際空港	整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
10/11	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA11KZ			社内調査の結果、第1エンジンの装備部品に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
10/12	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	仙台空港	福岡空港	飛行中、航法システムの精度が低下した。	
10/12	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA736J	ニューヨーク	成田国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
10/12	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA613A	青島(中国)	成田国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
10/12	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A	大阪国際空港	秋田空港	飛行中、第2(右側)燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
10/13	ダイヤモンドエアサービス	ビーチクラフト式200T型	JA8824			耐空証明検査の書類確認の結果、取り付けできない装備品が装備されていることが判明した。	
10/13	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA07VA	台北(桃園)	成田国際空港	着陸時、後方ギャレー内コンテナの一部が飛び出した。	
10/13	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA816P	那覇空港	ソウル(仁川)	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/13	新中央航空	ルアグ式Dornier228-212型	JA35CA	調布飛行場	神津島空港	脚上げ操作を実施したが、脚が下りていることを示すライトが点灯したままであったため、引き返した。	イレギュラー運航
10/14	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/14	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC	東京国際空港	関西国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
10/15	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	広島空港	降下中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
10/15	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	宮古空港	那覇空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
10/15	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA356K			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
10/15	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA356K			定時整備中、中央翼の構造部に腐食を発見した。	
10/15	日本航空	ボーイング式787-8型	JA842J	ダラス	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/15	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8939	那覇空港	新石垣空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU	東京国際空港	福岡空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚扉が正常に閉じていないことを示すライトが点灯したままとなった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
10/15	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA872A	東京国際空港	ミュンヘン	離陸時、鳥衝突により第2エンジンの滑油冷却器が損傷した。	
10/15	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	新潟空港	大阪国際空港	着陸後、非常口扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
10/15	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	宮崎空港	福岡空港	着陸後、非常口扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
10/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8664	バンコク	ジャカルタ	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
10/15	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA802P	那覇空港	成田国際空港	離陸後、作動油圧が低下したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
10/15	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA815A	成田国際空港	マニラ	飛行中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
10/16	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA809P	関西国際空港	成田国際空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
10/16	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA18KZ	フランクフルト	アムステルダム	出発後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
10/16	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA809P	関西国際空港	成田国際空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
10/17	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA735A			定時整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
10/19	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA304K			定時整備中、胴体の構造部に腐食を発見した。	
10/19	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA211J	南紀白浜空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/19	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA787A	ニューヨーク	成田国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/19	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された整備作業後の確認に不備があった。	
10/20	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841A			定時整備中、胴体の構造部に腐食を発見した。	
10/20	日本航空	ボーイング式777-300型	JA752J	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、第1エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したことを示す計器表示があった。	
10/20	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8654			装備品整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
10/20	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA85AN	小松飛行場	新千歳空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/22	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA8358	東京国際空港	那覇空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
10/22	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA19JJ	香港	成田国際空港	飛行中、副操縦士席側(右側)前方の操縦室窓にひび割れが発生した。	
10/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8322	東京国際空港	秋田空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
10/22	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	関西国際空港	到着後、搭乗者数に誤りがあることが判明した。	
10/23	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA808X	東京国際空港	大分空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
10/23	日本航空	ボーイング式737-800型	JA324J	熊本空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/23	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA819A	東京国際空港	宮崎空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
10/24	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA711A	東京国際空港	長崎空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
10/24	せとうちSEAPLANES	クエスト式Kodiak100型	JA02TG	広島県尾道市海上	広島県尾道市海上	運航整備中、主翼の梁が通常より弛んでいることを発見した。	
10/25	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	名古屋飛行場	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ			整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
10/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ			社内調査の結果、補助動力装置の点検期限が超過していることが判明した。	
10/25	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA304K			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
10/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA09RJ			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
10/26	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA886A	シアトル(エバレット)	東京国際空港	飛行中、第2エンジンの滑油量及び圧力が低下したことを示す計器表示があったため、同エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
10/26	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844C	鹿児島空港	種子島空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8568	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/26	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA806X	中部国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/27	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ			社内調査の結果、補助動力装置の点検期限が超過していることが判明した。	
10/27	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA840A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
10/28	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8500			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
10/29	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846C	鹿児島空港	種子島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/29	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR			運航整備中、貨物室扉に凹みを発見した。	
10/29	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA734J	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/29	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	仙台空港	大阪国際空港	飛行中、運用限界を超える速度でワイパーを操作した。	
10/30	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	調布飛行場	神津島空港	地上走行中、高揚力装置(フラップ)が作動しなかった。	
10/30	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	香港	成田国際空港	飛行中、方向舵トリムが作動しなかった。	
10/30	日本航空	ボーイング式777-300型	JA752J	東京国際空港	新千歳空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
10/31	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA756A	東京国際空港	新千歳空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
10/31	せとうちSEAPLANES	クエスト式Kodiak100型	JA04TG	広島県尾道市海上	広島県尾道市海上	運航整備中、主翼の梁が通常より弛んでいることを発見した。	
11/1	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA803X	宮崎空港	東京国際空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
11/1	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA07FJ	花巻空港	名古屋飛行場	運航乗務員が必要な訓練の一部を受けずに業務に従事したことが判明した。	
11/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/2	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	仙台空港	仙台空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
11/2	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847A	福岡空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/3	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	仙台空港	広島空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/3	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841A	新潟空港	成田国際空港	上昇中、前方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯したため、引き返した。	イレギュラー運航
11/4	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	運航整備中、第3エンジンの燃料系統から燃料漏れを発見した。	
11/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
11/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
11/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
11/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
11/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ			社内調査の結果、整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
11/4	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA809X	宮崎空港	那覇空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
11/5	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	シカゴ	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
11/5	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA03VA	成田国際空港	成田国際空港	飛行試験中、補助動力装置が停止した。	
11/5	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	シカゴ	ダラス	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
11/6	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	秋田空港	大阪国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/6	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA782A	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	関西国際空港	新千歳空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
11/8	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8970	成田国際空港	台北(桃園)	運用許容基準の適用に不備があった。	
11/8	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA15JJ	台北(桃園)	成田国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
11/10	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	大阪国際空港	福岡空港	整備作業後、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
11/10	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA11RJ	中部国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA658J	鹿児島空港	東京国際空港	上昇中、機体が動揺し、客室乗務員1名が負傷した。	航空事故
11/11	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA610A	成田国際空港	青島(中国)	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
11/11	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8978	那覇空港	東京国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
11/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NR	那覇空港	東京国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
11/11	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA52AN			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
11/11	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA733A	東京国際空港	ロサンゼルス	進入中、管制指示経路を逸脱した。	
11/12	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ			整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
11/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NR	神戸空港	東京国際空港	飛行中、副操縦士席側(右側)前方の操縦室窓にひび割れが発生した。	
11/13	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	調布飛行場	神津島空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
11/13	日本航空	ボーイング式787-8型	JA833J	関西国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/13	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA16AN			運航整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
11/14	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8947	東京国際空港	八丈島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/14	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA625A	成田国際空港	ヤンゴン	飛行中、機内放送に不具合が発生した。	
11/14	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	広島空港	成田国際空港	到着後、搭乗者数に誤りがあることが判明した。	
11/16	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8947	岩国飛行場	東京国際空港	離陸滑走中、鳥と衝突し、第1エンジンに異臭及び振動が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
11/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579	東京国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
11/17	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA462A	新千歳空港	稚内空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
11/17	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA836A	バンクーバー	東京国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
11/18	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA85AN	大阪国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/18	日本航空	ボーイング式767-300型	JA604J	中部国際空港	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
11/19	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850C	屋久島空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
11/21	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	名古屋飛行場	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/21	全日本空輸	エアバス式A321-211型	JA111A	東京国際空港	高松空港	着陸時、客室の調理室内のコンテナが落下した。	
11/22	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA17JJ	成田国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/23	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA304K	中部国際空港	仙台空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界高度を超過した。	
11/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	那覇空港	福岡空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
11/23	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA82AN	東京国際空港	那覇空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
11/24	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA221J	東京国際空港	宮崎空港	飛行中、航法システムの精度が低下した。	
11/25	新中央航空	ルアグ式Dornier228-212型	JA35CA	調布飛行場	新島空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
11/25	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、スモークゴーグルのレンズに亀裂を発見した。	
11/25	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA602A	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、スモークゴーグルのレンズに亀裂を発見した。	
11/25	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA8970	ソウル(仁川)	成田国際空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
11/25	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	女満別空港	新千歳空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
11/25	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	新千歳空港	青森空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
11/25	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	青森空港	新千歳空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
11/25	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	新千歳空港	青森空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
11/25	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	青森空港	大阪国際空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
11/26	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA09RJ	福島空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
11/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8567	広島空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/26	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA813P	関西国際空港	那覇空港	上昇中、脚下げ時の運用限界速度を超過したため、引き返した。	イレギュラー運航
11/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	東京国際空港	神戸空港	進入中、右主翼の高揚力装置(フラップ)の一部が損傷した。	
11/26	日本航空	ボーイング式787-8型	JA821J	成田国際空港	バンコク	飛行中、運航乗務員用の酸素系統の圧力が低下を示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
11/26	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA872A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
11/27	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA741J	ニューヨーク	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/28	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA09VA	成田国際空港	台北(桃園)	降下中、高揚力装置展開時の運用限界高度を超過した。	
11/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
11/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	宮崎空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/28	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	新千歳空港	成田国際空港	飛行中、非常扉のカバーが外れた。	
11/29	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	花巻空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/29	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P	福岡空港	関西国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置荷不具合が正常に作動しなかった。	
11/30	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA872A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
12/1	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA613A	ホーチミン	成田国際空港	運航乗務員が必要な訓練の一部を受けずに業務に従事したことが判明した。	
12/2	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA241J	大阪国際空港	鹿児島空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
12/4	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA873A	成田国際空港	シアトル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/4	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR			定時整備中、機体外部の非常用脱出スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
12/4	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	新千歳空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
12/4	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA67AN	東京国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
12/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA09RJ	仙台空港	中部国際空港	地上走行中、前脚の支柱が通常より縮んでいることを発見した。	
12/5	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			定時整備中、無線電話のアンテナに凹みを発見した。	
12/6	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA52AN	東京国際空港	広島空港	飛行中、管制指示経路を逸脱した。	
12/6	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			定時整備中、前方扉の部品が一部取り付けしていないことが判明した。	
12/6	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA211J	秋田空港	新千歳空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
12/7	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA07VA			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
12/7	全日本空輸	ボーイング式767-300F型	JA604F	那覇空港	東京国際空港	離陸後、貨物室の火災検知システムに不具合が発生したことを示す計器表示があったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
12/8	日本航空	ボーイング式767-300型	JA603J	東京国際空港	大阪国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/8	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8609	八丈島空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジンのファンブレード等に鳥衝突による損傷を発見した。	
12/9	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8396	岩国飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/10	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA803X	東京国際空港	大分空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/10	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	武漢(中国)	成田国際空港	定時整備中、前方調理室扉に誤った部品番号のスクリーンが取り付けられていることを発見した。	
12/10	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	福岡空港	那覇空港	飛行中、航空交通管制用自動応答装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
12/11	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
12/11	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA804P	関西国際空港	高雄(台湾)	飛行中、操縦室内で異臭が発生し、運航乗務員が酸素マスクを使用したため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
12/12	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA715A	東京国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/12	日本航空	ボーイング式777-200型	JA771J	大阪国際空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/12	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
12/12	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P	関西国際空港	新石垣空港	降下中、電波高度計が不動作であることを示す計器表示があった。	
12/12	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8993	那覇空港	小松飛行場	地上走行中、機内放送システムに不具合が発生した。	
12/13	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA705A	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/13	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA735A	シンガポール	成田国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
12/13	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA802B	長崎空港	壱岐空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
12/13	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA784A	東京国際空港	ニューヨーク	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
12/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669			定時整備中、胴体の構造部に腐食を発見した。	
12/14	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA09VA			安全監査の結果、乗客用座席のシートベルトが誤って取り付けられていることが判明した。	
12/15	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA849C	福岡空港	松山空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
12/15	日本航空	ボーイング式737-800型	JA333J	東京国際空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/15	全日本空輸	エアバス式A321-211型	JA112A	東京国際空港	松山空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
12/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669			定時整備中、左主翼の高揚力装置(フラップ)の桁に腐食を発見した。	
12/16	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA731A	フランクフルト	東京国際空港	出発後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
12/16	全日本空輸	エアバス式A321-211型	JA111A	東京国際空港	松山空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
12/16	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8993	中部国際空港	那覇空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
12/17	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P	那覇空港	成田国際空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
12/17	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	武漢(中国)	成田国際空港	運航整備中、修理手順の適用に不備があった。	
12/17	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	中部国際空港	那覇空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、右主脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなった。	
12/18	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	成田国際空港	シンガポール	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/19	日本航空	ボーイング式737-800型	JA347J	松山空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/19	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA07JJ	鹿児島空港	名古屋飛行場	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
12/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	那覇空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジンのファンケース内部に損傷を発見した。	
12/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669			定時整備中、胴体の構造部に摩耗を発見した。	
12/21	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA11KZ	アンカレッジ	成田国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
12/21	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA809P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
12/22	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8946			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
12/22	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8946			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
12/22	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA82AN	高知空港	東京国際空港	離陸滑走中、鳥と衝突し、第1(左側)エンジンに異音及び振動が発生したため、離陸後引き返した。	イレギュラー運航
12/22	日本航空	ボーイング式737-800型	JA340J	東京国際空港	広島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
12/22	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA811P	台北(桃園)	東京国際空港	着陸進入時、閉鎖中の滑走路に着陸を試み、着陸復行した。	重大インシデント
12/23	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8947	東京国際空港	大分空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/23	日本航空	ボーイング式737-800型	JA341J	徳島空港	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
12/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	福岡空港	百里飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/23	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA86AN	東京国際空港	福岡空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
12/23	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8997	東京国際空港	岩国飛行場	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
12/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	富山空港	東京国際空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
12/23	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	大阪国際空港	出雲空港	降下中、補助動力装置の排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したことを示す計器表示があった。	
12/23	全日本空輸	ボーイング式767-300F型	JA604F	香港	那覇空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
12/24	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	新千歳空港	稚内空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
12/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
12/24	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	関西国際空港	台北(桃園)	飛行中、気象レーダーが不作動であることを示す計器表示があった。	
12/25	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	調布飛行場	神津島空港	地上走行中、高揚力装置(フラップ)が作動しなかった。	
12/25	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P			定時整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
12/25	エアージャパン	ボーイング式767-300F型	JA604F	那覇空港	成田国際空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
12/26	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA813A	ムンバイ	成田国際空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
12/27	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	新千歳空港	成田国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
12/27	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	大阪国際空港	福岡空港	上昇中、第1エンジン排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示すライトが点灯した。	
12/27	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
12/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA619A	中部国際空港	成田国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670			定時整備中、左水平安定板の構造部に亀裂を発見した。	
12/28	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA785A	フランクフルト	東京国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
12/28	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA843C	鹿児島空港	奄美空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
12/29	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA14AN	広島空港	新千歳空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	那覇空港	東京国際空港	運航整備中、右主翼の構造部に亀裂を発見した。	
12/30	日本航空	ボーイング式787-8型	JA834J	成田国際空港	サンディエゴ	離陸後、脚上げ操作を実施したが、全ての脚が確実に格納していないこと及び格納扉が閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
12/30	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	新千歳空港	青森空港	降下中、補助動力装置の排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
12/31	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA816A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
12/31	日本航空	ボーイング式787-8型	JA839J	ヘルシンキ	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
12/31	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA10VA			運航整備中、空調系統に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
12/31	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA731J	東京国際空港	ロンドン	客室乗務員が、規定された休養日を満たさず乗務したことが判明した。	
1/1	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA786A	フランクフルト	東京国際空港	飛行中、第2エンジンの滑油量及び圧力が低下したことを示す計器表示があったため、同エンジンを停止し、目的地を変更した。	イレギュラー運航
1/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ			運航整備中、前方乗務員用座席に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
1/1	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA786A	フランクフルト	東京国際空港	降下中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
1/2	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA70AN	神戸空港	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
1/3	鹿児島国際航空	アグスタ式A109E型	JA02KG	函館空港	北海道松前郡松前町内場外離着陸場	飛行中、作動油圧が不安定になったことを示す計器表示があったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
1/3	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	三宅島空港	調布飛行場	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
1/3	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA09JJ	成田国際空港	鹿児島空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA13JJ	成田国際空港	大分空港	上昇中、第2エンジンに不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、引き返した。	イレギュラー運航
1/4	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA874A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
1/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579	美保飛行場	東京国際空港	離陸後、第2エンジンの振動が高いことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
1/5	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8977	東京国際空港	福岡空港	運航乗務員が、航空身体検査基準に適合しないまま業務に従事したことが判明した。	
1/7	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844A	福岡空港	中部国際空港	上昇中、与圧系統に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
1/7	日本航空	ボーイング式787-8型	JA841J	ダラス	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
1/7	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA888A	東京国際空港	バンコク	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
1/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA618A	成田国際空港	ホーチミン	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
1/8	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA805P			整備作業後、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
1/8	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA803A	上海(浦東)	東京国際空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
1/9	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA14KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
1/9	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/9	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA822A	東京国際空港	パリ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
1/9	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA14KZ	アンカレッジ	成田国際空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
1/10	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA803X	東京国際空港	宮崎空港	降下中、運用限界速度を超過した。	
1/10	朝日航洋	セスナ式680型	JA04AA	大分空港	大分空港	運航乗務員が必要な訓練の一部を受けずに業務に従事したことが判明した。	
1/10	せとうちSEAPLANES	クエスト式Kodiak100型	JA01TG	広島県尾道市海上	広島県尾道市海上	飛行中、警報機能に不具合が発生した。	
1/11	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA738J	パリ	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/11	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ			定時整備中、貨物室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
1/11	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC			整備作業中、右主翼側非常脱出用スライドが正常に展開しない状態であることを発見した。	
1/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	百里飛行場	福岡空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
1/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	福岡空港	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
1/13	朝日航洋	セスナ式680型	JA680C	名古屋飛行場	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/14	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	新千歳空港	青森空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
1/14	日本航空	ボーイング式737-800型	JA326J			定時整備中、右水平安定板の構造部に亀裂を発見した。	
1/16	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA874A			社内調査の結果、発動機の点検期限が超過していることが判明した。	
1/17	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P			整備作業後、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
1/18	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300F型	JA602F	台北(桃園)	那覇空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
1/19	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA461A	秋田空港	新千歳空港	新千歳空港に着陸し、滑走路を走行した後、滑走路端を超えて、滑走路北側の草地に入って停止した。	重大インシデント
1/19	日本航空	ボーイング式737-800型	JA304J	成田国際空港	上海(浦東)	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
1/19	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA07JJ			運用許容基準の適用に不備があった。	
1/20	日本航空	ボーイング式737-800型	JA329J	東京国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
1/20	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA757A	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	神戸空港	長崎空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
1/22	日本航空	ボーイング式777-200型	JA771J	那覇空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/24	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846C	大阪国際空港	隠岐空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
1/24	日本航空	ボーイング式737-800型	JA303J	東京国際空港	中部国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
1/24	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8985			定時整備中、胴体構造の一部の点検期限等が超過していることが判明した。	
1/25	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA17KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	出発後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
1/27	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	大阪国際空港	福岡空港	出発後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
1/27	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA806A	デュッセルドルフ	成田国際空港	牽引中エンジン始動時、第2(右側)エンジンに異音が発生したため、駐機場に引き返した。	
1/27	四国航空	ユーロコプター式AS350B3型	JA6511			社内調査の結果、映像収録システムに誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
1/28	パナ・エア	エアバス式A320-214型	JA07VA	香港	成田国際空港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
1/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8674	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/29	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA703A			整備作業後、一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
1/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	新千歳空港	東京国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
1/30	中日本航空	エアロスペース式AS332L1型	JA6717			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
1/30	日本航空	ボーイング式737-800型	JA336J	高知空港	東京国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
1/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	百里飛行場	福岡空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
1/30	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA620A	杭州(中国)	成田国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
1/30	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA829A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
1/31	日本航空	ボーイング式767-300型	JA610J	成田国際空港	上海(浦東)	離陸後、航空機が空中にあるか地上にあるかを検知する装置に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
1/31	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA09RJ			運航整備中、エンジン始動装置に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
1/31	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ			自社事例の水平展開の結果、エンジン始動装置に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
1/31	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA10JJ	成田国際空港	松山空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
1/31	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	関西国際空港	東京国際空港	降下中、運用限界速度を超過した。	
1/31	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	東京国際空港	新千歳空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
2/3	ANAウイングス	ボーイング式737-800型	JA59AN	新千歳空港	中部国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
2/3	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA05VA	ホーチミン	台北(桃園)	到着後、着席位置に誤りがあることが判明した。	
2/3	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	東京国際空港	旭川空港	整備作業後、一部の整備作業が手順通りに行われていないことが判明した。	
2/4	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	新千歳空港	青森空港	上昇中、脚上げ時の運用限界速度を超過したため、引き返した。	イレギュラー運航
2/4	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA221J	仙台空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/5	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA790A			定時整備中、貨物室の消火系統の不具合を発見した。	
2/5	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	那覇空港	新石垣空港	地上走行中、燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
2/6	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	大阪国際空港	出雲空港	飛行中、操縦室下部で異音が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
2/7	朝日航洋	川崎式BK117C-2型	JA6910	神奈川県足柄上郡大井町内場外離着陸場	神奈川県伊勢原市内場外離着陸場	飛行中、カバーが開放し損傷した。	
2/7	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC	東京国際空港	北九州空港	整備委託先で実施した整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
2/8	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA731A	フランクフルト	東京国際空港	出発後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
2/9	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA82AN	那覇空港	長崎空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
2/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA734A	フランクフルト	東京国際空港	出発後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
2/10	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	福岡空港	松本空港	着陸時、客室最大差圧を超過した。	
2/10	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ			運航整備中、機内化粧室の部品に誤ったものが使用されていることが判明した。	
2/10	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA843A			定時整備中、胴体の構造部に腐食を発見した。	
2/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA656J	東京国際空港	帯広空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
2/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J	シンガポール	成田国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
2/10	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8947	東京国際空港	八丈島空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
2/11	日本航空	ボーイング式777-200型	JA709J	成田国際空港	ジャカルタ	出発後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
2/11	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P	関西国際空港	香港	到着後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
2/11	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA05VA			運航整備中、電気系統に不具合があることが判明した。	
2/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	東京国際空港	神戸空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
2/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	新千歳空港	神戸空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
2/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA24MC			運用許容基準の適用に不備があった。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	新千歳空港	仙台空港	地上走行中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA212J	山形空港	東京国際空港	自社事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA216J	大阪国際空港	福岡空港	自社事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA217J	秋田空港	新千歳空港	自社事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA219J	南紀白浜空港	東京国際空港	自社事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA222J	花巻空港	大阪国際空港	自理事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA223J	青森空港	大阪国際空港	自理事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA224J	大分空港	大阪国際空港	自理事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA225J	熊本空港	大阪国際空港	自理事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA227J	秋田空港	大阪国際空港	自理事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA242J	仙台空港	大阪国際空港	自理事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ190-100STD型	JA244J	鹿児島空港	大阪国際空港	自理事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/14	日本航空	ボーイング式767-300型	JA602J	東京国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/14	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA01JJ	成田国際空港	新千歳空港	運航乗務員が必要な訓練の一部を受けずに業務に従事したことが判明した。	
2/15	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ			社内調査の結果、使用期限の超過した救命胴衣が取り付けられていることが判明した。	
2/15	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
2/15	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA802P			整備委託先で実施した一部の整備作業が不完全であったことが判明した。	
2/15	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J			社内調査の結果、使用期限の超過した飛行記録装置が取り付けられていることが判明した。	
2/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8324			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
2/16	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA05VA	成田国際空港	新千歳空港	運航乗務員が、航空身体検査基準に適合しないまま業務に従事したことが判明した。	
2/17	バニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA03VA			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
2/17	日本航空	ボーイング式737-800型	JA316J	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/18	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	成田国際空港	武漢(中国)	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/18	琉球エア・コミューター	デ・ハビラント式DHC-8-103型	JA8973	那覇空港	久米島空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
2/19	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA15KZ	シカゴ	ニューヨーク	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
2/19	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR			運用許容基準の適用に不備があった。	
2/20	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8999	新石垣空港	那覇空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/20	日本航空	ボーイング式737-800型	JA347J	奄美空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/20	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8596	那覇空港	新石垣空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/20	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
2/20	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA814A	デュッセルドルフ	成田国際空港	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
2/20	日本航空	ボーイング式737-800型	JA305J			定時整備中、消火器の一部の点検期限等が超過していることが判明した。	
2/21	日本航空	ボーイング式737-800型	JA314J	グアム	グアム	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/21	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA602A	東京国際空港	函館空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
2/21	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC			運航整備中、乗客用座席の部品に誤ったものが使用されていることが判明した。	
2/21	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	新石垣空港	関西国際空港	降下中、第1(左側)燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
2/21	日本航空	ボーイング式737-800型	JA347J	大阪国際空港	新千歳空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
2/21	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
2/21	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ			整備作業後、一部の整備手順に不備があったことが判明した。	
2/23	全日本空輸	エアバス式A320-271N型	JA211A			社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
2/24	日本航空	ボーイング式737-800型	JA314J	グアム	グアム	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/24	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA802X	鹿児島空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/24	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	松山空港	上昇中、航法システムの精度が低下した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
2/24	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/27	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	調布飛行場	新島空港	進入中、スタビライザートリムが正常に作動しなかった。	
2/27	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ			定時整備中、化粧室用の酸素マスクのホースに損傷を発見した。	
2/27	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	山形空港	大阪国際空港	降下中、補助動力装置の排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
2/27	岡山航空	セスナ式172R型	JA123R			社内調査の結果、発動機部品の一部が点検期限が超過していることが判明した。	
2/27	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA809A	大阪国際空港	那覇空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
2/28	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8993	新石垣空港	那覇空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
2/28	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	シカゴ	アンカレッジ	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
3/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA461A	大阪国際空港	熊本空港	離陸後、乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯したため、引き返した。	イレギュラー運航
3/1	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA07FJ	静岡空港	鹿児島空港	到着後、着席位置に誤りがあることが判明した。	
3/1	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA873A	シドニー	東京国際空港	飛行中、管制指示経路を逸脱した。	
3/2	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA10JJ	中部国際空港	福岡空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
3/2	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA809A			運用許容基準の適用に不備があった。	
3/3	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA04GR	佐賀空港	成田国際空港	出発後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
3/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ	仙台空港	広島空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/4	日本航空	ボーイング式787-8型	JA825J			運用許容基準の適用に不備があった。	
3/5	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA11RJ	大阪国際空港	新潟空港	降下中、後方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
3/5	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	東京国際空港	旭川空港	地上走行中、客室の収納棚の一部が外れた。	
3/6	日本航空	ボーイング式787-8型	JA821J	東京国際空港	北京	飛行中、機長席側(左側)前方の操縦室窓にひび割れが発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
3/6	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD			社内調査の結果、脚に使用期限の超過した部品が取り付けられていることが判明した。	
3/6	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA801A	ソウル(金浦)	東京国際空港	出発後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
3/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA301K			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
3/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA301K			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
3/8	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	対馬空港	飛行中、操縦室内で異臭及びもやのようなものが発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
3/8	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	成田国際空港	成田国際空港	飛行中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
3/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA734A	東京国際空港	シカゴ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/9	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA08AN	新千歳空港	神戸空港	飛行中、管制指示高度を逸脱した。	
3/10	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	成田国際空港	成田国際空港	飛行中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
3/10	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA806A			運航整備中、エンジンの制御系統に不具合を発見した。	
3/10	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8654			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
3/11	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	新千歳空港	青森空港	飛行中、運用許容基準の適用に疑義が生じ点検が必要となったため、引き返した。	イレギュラー運航
3/11	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	新千歳空港	東京国際空港	飛行中、飛行管理情報を表示する装置が不動作となった。	
3/12	日本航空	ボーイング式777-200型	JA010D	大阪国際空港	東京国際空港	運航整備中、胴体の外板に損傷を発見した。	
3/13	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA002C	鹿児島空港	札幌飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/13	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8654			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
3/13	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	出発後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
3/13	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	到着後、危険物輸送の搭載に不備があったことが判明した。	
3/13	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	関西国際空港	那覇空港	飛行中、第1(左側)燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
3/13	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	那覇空港	関西国際空港	飛行中、第1(左側)燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
3/13	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA302K			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
3/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA227J	青森空港	大阪国際空港	降下中、航法システムの精度が低下した。	
3/13	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
3/14	ソラシドエア	ボーイング式737-800型	JA808X	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/14	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	ハルビン(中国)	成田国際空港	飛行中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
3/14	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA20JJ	新千歳空港	中部国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/14	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA859A	仙台空港	中部国際空港	上昇中、客室最大差圧を超過した。	
3/14	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA09JJ	香港	関西国際空港	出発後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
3/14	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA302K			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
3/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	東京国際空港	東京国際空港	試験飛行中、代替の手段により高揚力装置(フラップ)が展開できなかった。	
3/15	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA809P	那覇空港	福岡空港	出発前の点検中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
3/16	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA03HC	三沢飛行場	札幌飛行場	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8324	東京国際空港	高松空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/16	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA302K			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
3/17	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C	鹿児島空港	徳之島空港	降下中、脚下げ操作を実施したが、前脚の格納扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯したままとなったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
3/18	日本航空	ボーイング式777-200型	JA706J	ホノルル	関西国際空港	飛行中、第1エンジンの滑油量が低下したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
3/18	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA002C	大阪国際空港	但馬飛行場	運航整備中、航空機用救命無線機が誤作動した。	
3/18	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-211型	JA8947	東京国際空港	岩国飛行場	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
3/18	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA811P	関西国際空港	上海(浦東)	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/19	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA813P	香港	関西国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/20	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA843C	奄美空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
3/20	パナシエ	エアバス式A320-214型	JA02VA	台北(桃園)	ホーチミン	出発後、貨物の搭載に不備があることが判明した。	
3/22	日本航空	ボーイング式737-800型	JA344J	三沢飛行場	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/22	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA732J	パリ	東京国際空港	出発後、地上走行中に定員超過が判明したため、駐機場へ引き返した。	
3/22	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	福岡空港	成田国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
3/22	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA806A	成田国際空港	デュッセルドルフ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/22	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA754A			社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
3/23	ANAウイングス	ボーイング式737-800型	JA83AN	新千歳空港	中部国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
3/24	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA833A			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
3/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA618A			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
3/24	せとうちSEAPLANES	クエスト式Kodiak100型	JA02TG	大分県別府市海上	広島県尾道市海上	波の影響で離水中止し、到着後の機体点検において、フロートと胴体を結合する支柱の折損及び胴体の損傷等が発見された。	航空事故
3/25	せとうちSEAPLANES	クエスト式Kodiak100型	JA04TG	広島県尾道市海上	広島県尾道市海上	上昇中、操縦系統の一部(昇降舵)に不具合が発生したため、引き返した。	
3/26	日本航空	ボーイング式777-200型	JA705J	成田国際空港	東京国際空港	飛行中、管制指示経路を逸脱した。	
3/26	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA742J			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
3/26	日本航空	ボーイング式777-200型	JA007D			定時整備中、化粧室内の消火ボトルの不具合を発見した。	
3/26	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	青森空港	新千歳空港	進入中、操縦系統の一部(スポイラー)展開時の運用限界速度を超過した。	
3/26	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P	関西国際空港	香港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
3/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/27	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA872A	パリ	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送されたことが判明した。	
3/28	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	東京国際空港	新千歳空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/28	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA754A	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
3/28	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	到着後、危険物輸送の書類に不備があったことが判明した。	
3/28	全日本空輸	ボーイング式787-9型	JA833A			定時整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
3/29	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA001C	鹿児島空港	種子島空港	飛行中、第2エンジンの滑油圧力が低下したことを示す計器表示があったため同エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
3/29	日本航空	ボーイング式787-8型	JA840J	東京国際空港	北京	地上走行中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
3/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	百里飛行場	那覇空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
3/29	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8975			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
3/29	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	成田国際空港	ミラノ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/29	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA813A	成田国際空港	デュッセルドルフ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/29	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA82RC	多良間空港	宮古空港	飛行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
3/30	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA08FJ	熊本空港	名古屋飛行場	到着後、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
3/30	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA54AN	仙台空港	大阪国際空港	飛行中、操縦室内で異臭がしたため、運航乗務員が酸素マスクを使用した。	
3/31	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ	中部国際空港	大分空港	離陸滑走中、左主翼の防氷系統に不具合が発生したため、離陸を中止した。	